

# 伊達な旅ガイド

Vol.65

笑顔咲くたび 伊達な旅  
仙台 Sendai & Miyagi, where smiles blossom 宮城

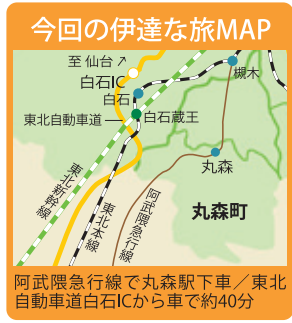
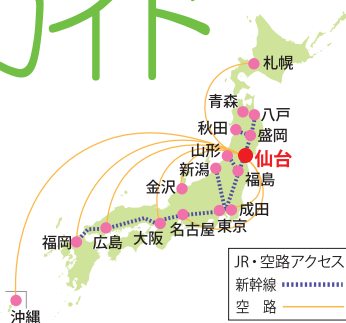
伊達な旅紀行

いいトコ!  
**みやぎ**

毎週月曜日  
19:54~20:00  
BS-TBSにて大好評放送中



宮城県  
観光PRキャラクター  
むすび丸



1月9日  
放送

## 阿武隈ライン舟下り「こたつ舟」

丸森町を流れる阿武隈川から自然風景を満喫できる舟下り。12月から3月下旬までは「こたつ舟」が運航します。舟の中には豆炭と温風で暖められたこたつが用意され、ビニールで覆われた舟の中はとても暖か。こたつに入りながら、寄せ鍋などの鍋料理を味わえるのも魅力の一つです。溪谷美、噴水、白衣観音などの見どころがあり、雪が降ると水墨画のような景色が広がります。齋理屋敷などにも立ち寄りながら、冬の丸森を堪能してみませんか。



丸森町

検索

### 今回立ち寄った場所

#### 齋理屋敷

江戸時代から昭和にかけて7代続いた豪商、齋藤家の屋敷。代々の当主が齋藤理助を名乗ったことから「齋理」と呼ばれるようになったそうです。嫁(よめご)の蔵にある茶道具や着物など、屋敷の収蔵品を公開しています。

Tel.0224-72-6636



#### 大正ロマン喫茶

齋理屋敷の2階の喫茶室。丸森特産の桑の葉を使った「桑の葉入りぜんざい」や、ケーキセット、定食などがいただけます。

Tel.0224-72-6636



#### ZOOM UP

「齋理の雛まつり」が2月14日～4月1日まで開催。お雛様の段飾りなど80点以上の雛飾りが披露されます。



### 立ち寄りポイント

齋理屋敷の近くには、観光案内所「やまゆり館」があり、町内の観光スポットを紹介してくれます。旅の起点に利用してみてもいいです。

まゆ細工体験ができる「ひだまり工房」では、無料休憩スペースもあるのでおすすめです。



### 宮城であったこんな人

#### 阿武隈ライン舟下り 佐藤 純さん

「外は寒いのに舟の中はぽかぽかで、おいしいものを食べられるという贅沢感が、『こたつ舟』の一番の魅力です」

Tel.0224-72-2350



#### こたつ舟のお客さま

「鍋がおいしいです」「寒いからといって家に閉じこもらずに、来てよかったです。皆で話をしながら楽しめます」



#### 齋理屋敷 館長 佐藤 勝栄さん

「江戸から昭和までの、いろいろな生活の道具が残っています。建物もそのままですので、懐かしい明治、大正時代を感じただけです。静かな癒しの空間を感じていただければと思っています」

